



●二〇二五年を振り返って

早いもので今年も残すところ十日ばかりとなりました。この一年、皆様にとってはどんな一年だったでしょうか。振り返ってみると様々な出来事がありました。

- 【一月】イチローさんが野球殿堂入り
- 【二月】北海道南東部で記録的大雪
- 【三月】石破首相、高額療養費上げを見送り
- 【四月】大阪・関西万博開幕
- 【五月】備蓄米、二十万トン放出開始
- 【六月】生活保護減額、「違法」確定＝最高裁
- 【七月】日米相互関税十五％で合意
- 【八月】八〇回目、広島・長崎原爆の日
- 【九月】三年ぶり各地で皆既月食
- 【一〇月】ソフトバンク、五年ぶり日本一
- 【十一月】警察官によるクマ駆除任務開始
- 【十二月】補正予算、過去最大規模の十八兆円超

二〇二六年は「午（うま）年」の「丙午（ひのえうま）」です。丙（ひのえ）は十干の三番目で「火」の要素を持ち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表し、午（うま）は駿足をもち、独立心が強く、人を助ける存在とされます。そのため丙午（ひのえうま）の年は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年になるということです。

ちどり福祉会もエネルギーにあふれて、豊かな活動を展開したいと思います。

公民館の作品展に出品

いきいき八田デイサービスでは、十二月一日～七日に八田公民館で行われた作品展に手作業で制作した作品を出品しました。大小さまざまな作品を展示し、地域の方によるこんでいただけました。次回作にも励みがつきましたね。



晩秋のとりくみさまざま

いきいき箱崎デイサービスでは晩秋から初冬にかけていろいろなとりくみを実施しました。

パン作りや歩行訓練を兼ねてのお出かけ、デイサービス前の国道三号線がコースとなる福岡国際マラソンの応援などとりくみました。



子どもたちと賑やかなひととき

いきいき八田では、12月1日（月）に恒例の八田小学校の子どもたち（5年生）との交流会を行いました。

当日は子どもたちが交流会のために考えてくれたゲームと、手作りの景品で大いに盛り上がりました。子どもたちのパワーには驚くばかりです。



「介護保険制度の抜本改善」 請願署名へのご協力のお願い

介護保険制度の開始から25年が経過しましたが、利用料や施設での居住費・食費の負担は重くなっています。

こうした中、政府による「利用料2割負担の対象拡大」「や「ケアプランの有料化」「要介護1・2の生活援助の保険外し」などが検討されています。

全ての人が安心して介護を受けられるために介護保険制度の抜本改善を求める署名にとりくんでいます。

ご協力いただける方は、各事業所の職員にお声かけください。

